



同窓会会長 吉田和郎（同福大垣・99 信徒奉仕卒）

2018年9月30日に「すいとぴあ江南」で予定されていた神学塾の秋のリトリートは、台風のため延期になり、残念ながら、私は参加することができませんでした。そのため、近況報告を同窓会の会計担当の浅野姉にお願いしました。保護司の活動など本当に感謝です。

また、金山教会を退任された小林秀臣師（2004.3月教職卒）が、いままでの豊かな人生を総まとめにしたユニークな本を出版されました。題名は、「おもしろ人生 おもしろ聖書人生」です。

小林師は、東京出身といいながら、北海道で受洗、岐阜県の高校教諭や教育委員会の指導主事、学芸部長等を歴任し、定年は校長職で迎えられ、その後東海聖書神学で学び、名古屋（金山）教会の牧師に。現在は退任して協力牧師という立場です。

本は、なんとも表現しようがないほどユニークな内容です。おもしろ人生そのままに、証があったり、教師時代に学校新聞に寄稿した文章がそのまま載せてあったり、時には病気の紹介から健康読本になったり、詳細な家族の紹介であったり、きわめて個人的なことも書かれているのに、なんと頒価3,000円。リース造りや流木拾い、カメラが趣味と言いながら、342ページ全く1枚の写真もカットも無し。

内容を少し紹介すると、大学在学中に教会に住まわせてもらっていた頃も、体格が良かったので、夜分に急のお客があると、ネクタイを締めて出てゆき、牧師としてふるまって相談を受けたりしていたようです。

結婚されてから、ある時、せつかく神様が「あなたがたが行って実を結び、そのあなたがたの実が残るためです。また、あなたがたがわたしの名によって父に求めるものは何でも、父があなたがたにお与えになるためです。」と仰ってくださっているのです、冬のボーナスで5冊の聖書と讃美歌を買い込んで、五人の男性を集会に与えてくださいと祈ったら1年後に与えられたこともあったようです。健康であれば、別の本も書きたいそうです。

## 2019年4月 同窓会春の例会 開催のお知らせ

と き 4月7日(日)午後5時～  
ところ すいとぴあ江南  
愛知県江南市草井町西 200  
(電 0587-53-5111)  
費 用 夕食付部分参加…2,850円  
(18:00～夕食) (19:00～集会)  
締め切り 参加する方は早急に連絡を  
事務局 (大鐘朝博宅) Tel 090-5622-8489  
Mail : dai2colint520@sf.comufa.jp

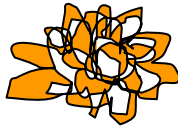


春の例会を左記のとおり開催します。

リトリートに参加し、塾生や先生方と交流する程度ですが、ぜひご参加ください。



# 卒業してから



2005年信徒奉仕者コース卒業  
日本長老教会 志賀キリスト教会  
浅野 眞知子

早いもので卒業してから14年が経ちました。正直に言いますと現在の私は、学んでいた当時の生き生きパワーは無くなり、良いのか悪いのか分かりませんが、静かな信仰生活を送っています。

とは言っても、25年前から行っている、「法的な罪を犯した人達」との交流は続行中で、8年前からは、更生の手助けをする保護司となり、新しい出会いも与えられています。

一昨年の事になりますが、保護司会の研修会で「死刑囚との交流を通して」と題して話す機会が与えられました。しかし依頼された当初は、経験豊富な保護司の方々を前に、保護司歴6年目の若輩者が話すなどとても出来ないと御断りしたのですが、死刑囚との交流は珍しいとのことで、何度も依頼を受ける中で意を決し「交流を語るには信仰の話は避けて通れないのでキリスト教の話をしてもらいたい」と確認したところ「良い！」と言われたのです。

その一言で、これは伝道の機会になると思った私は、一気に14年前の生き生きパワーが甦り、説教で学んだ話し方、時間配分などあれやこれやと思い出し、交流の根底にイエス様の愛と導きがあることを感じてもらえるように、何度も原稿を書き直し、暗記できるほど原稿を読み込み、寝ても覚めても祈るという状態で当日を迎えました。

そして、いよいよ本番。落ち着いていると思っていたのに、マイクを持った途端に手がブルブルと半端なく震えるのです。

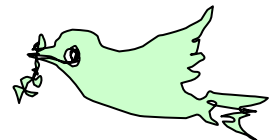
ヤバイ！手が震え声まで震えると軽くみられる！緊張マックスの中でも瞬時に心理計算が出来る腹黒い私ですが、話し始めるとなんと！手は震えたままでも声は全く震えず、落ち着いて話すことが出来たのです。何たる恵み！主に感謝！主が助けて下さった！有難うございます！

さてその後ですが、当然心痛む声も聞こえてきましたが、それ以上に一年以上たった今でもキリスト教への関心と好意を持って声を掛けて下さる方が多く、主がこのような形で証の機会を与えて下さった事に感謝しています。また、これを機に何度か証する場が与えられ、人生、何が起きるか分からないとつくづく思わされる中で、生きる事を楽しみながら、静かに落ち着いて主から与えられた使命を生き切ることが出来れば幸いですと思う今日この頃です。

さて、話は変わりますが、私は2007年から同窓会の会計をさせて頂いています（長い）。

毎年、同窓会費から神学塾に献金をしていますが、今年度は危険水域です。総会出席者も少なく寂しいです。7月の総会お待ちしております。

在主



この「やっとかめ」に近況報告をお寄せください。よろしくお祈りします。

